

新型コロナウイルス感染症患者の発生および患者の死亡について

本日、大阪府において、新型コロナウイルス感染症の感染が以下のとおり確認されましたので、お知らせします。
なお、これまでに発表した事例について、重複事例が6件、下記のとおり判明しましたので、累計より差し引きます。

公表日	年代	性別	市町村別陽性者発生状況	クラスター等の発生状況
令和4年2月9日	70	男	豊中市	感染経路不明者の濃厚接触者等
令和4年2月10日	10	男	豊中市	感染経路不明
令和4年7月10日	80	女	豊中市	感染経路不明
令和4年7月11日	70	女	高槻市	感染経路不明
令和4年7月12日	30	男	豊中市	感染経路不明者の濃厚接触者等
令和4年7月12日	10	女	枚方市	感染経路不明

【報道機関の皆様へ】

報道機関各位におかれましては、感染症法の趣旨に則り、個人情報保護の観点から患者やその家族・関係者等が特定されないよう、また、混乱を避けるため医療機関への取材や、施設に対する風評被害がないよう特段のご配慮をお願いします。

1 前日届出された新規陽性者の状況（前日24時まで）

陽性者数	新規陽性者数 (疑似症を含む)		陽性者累計数	性別		
		内、疑似症 ※1		男性	女性	調査中
	10,452	119	1,074,139	5,203	5,212	37

※1. 令和4年1月24日付 厚生労働省事務連絡「新型コロナウイルス感染症の感染急拡大時の外来診療の対応について」の記述による疑似症等を含む。（令和4年2月1日より運用開始）
 ※令和2年11月16日以降の公表分については再陽性数を新規陽性者数に含む。
 ※令和2年11月16日までの再陽性（65名）は累計に含まない。
 ※令和2年11月16日から新規陽性者数の公表取りまとめ時間を前日16時~当日16時から前日0時~24時に変更した。

年代												
未就学児	就学児	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代	年代調査中
788	667	1,844	1,805	1,686	1,538	1,073	490	332	156	65	2	6

2 検査件数及び陽性率（前日24時まで）

検査件数		陽性率(本日)	陽性率(1週間)
総数	28,506 件	36.2 %	31.5 %
PCR	16,579 件		
抗原検査	13,089 件		

※令和2年11月16日以降は検査件数に、再陽性数を含む。
 ※陽性率は参考値。
 ※陽性率（本日）は、前日0時から24時に把握した陽性者数 / 前日の0時から24時までに把握した検体採取をした人数。
 ※陽性率（1週間）は1週間の陽性者数 / 1週間の検体採取をした人数。
 ※PCRと抗原検査は、重複して実施している人がいるため、合計値は総数に一致しない。

3 患者の状況（前日24時まで）

本日の判明数	死亡	重症
	3	1

療養の状況	退院・解除 ※1・他府県 管理※2	死亡	入院	うち重症	宿泊療養	自宅療養	調整中※3
	1,015,118	5,226	1,184	7	2,722	38,968	10,921

※1 退院・解除には療養期間経過を含む。
 ※2 府外保健所への所管替事例の数(他府県における入院・宿泊・自宅療養中及び入院・療養等調整中の数)。
 ※3 入院・宿泊療養の待機中等を含む。

4 死亡・重症の状況（前日24時まで）

死亡						
	年代	性別	死亡日	基礎疾患	新型コロナ 関連死亡	自宅・ 宿泊死亡
1	70	女	7月5日		○	
2	50	男	7月10日	○	○	
3	60	男	7月10日	○	○	

重症			
	年代	性別	基礎疾患
1	40	男	

5 市町村別陽性者発生状況（前日24時まで）

市町村	発患者数	累計
大阪市	3,569	385,826
堺市	784	87,489
岸和田市	197	23,780
豊中市	567	43,613
池田市	129	10,491
吹田市	510	41,254
泉大津市	65	8,657
高槻市	364	33,070
貝塚市	100	9,647
守口市	185	16,527
枚方市	443	39,225
茨木市	318	29,918
八尾市	256	30,231
泉佐野市	111	10,496
富田林市	98	11,155
寝屋川市	271	25,210
河内長野市	74	9,056
松原市	154	13,539
大東市	125	13,715
和泉市	211	20,041
箕面市	181	14,446
柏原市	50	6,608
羽曳野市	122	11,894
門真市	92	13,431
摂津市	113	9,906
高石市	70	6,592
藤井寺市	76	7,097
東大阪市	527	61,577
泉南市	38	5,471
四條畷市	67	6,253
交野市	58	8,186
大阪狭山市	53	6,182
阪南市	14	4,360
島本町	51	3,091
豊能町	9	1,191
能勢町	5	517
忠岡町	22	2,042
熊取町	36	4,752
田尻町	13	798
岬町	7	1,195
太子町	24	1,230
河南町	10	1,359
千早赤阪村	2	385
大阪府外	271	26,057
調査中	10	6,579
合計	10,452	1,074,139

※上記には集団発生による陽性者を含む。

【別紙】 1 週間のクラスター等の発生状況

(毎週水曜日に公表)

(直近 1 週間は、7月4日 (月) ~ 7月10日 (日) を集計)

分 類	第 7 波 施設数 累計		第 7 波 陽性者数 累計	
	直近 1 週 ※1		直近 1 週 ※2	
飲食・イベント等関連	1	1	17	17
医療機関関連	11	14	155	193
高齢者施設関連	40	52	356	556
障がい者施設関連	7	8	57	62
大学・学校関連	7	12	121	157
児童施設関連	5	8	50	83
企業事業所関連	1	2	5	131
その他	0	0	0	0
合計	72	97	761	1,199

※1 直近 1 週間で、新規に追加されたクラスター施設の件数。

※2 直近 1 週間で、新規に追加されたクラスター施設の陽性者数。

(過去に公表済み施設の陽性者数の変動は、この欄の人数には含まれない。このため、前週公表分の累計人数に、今週の「直近 1 週」人数を加算しても、今週の累計人数とは必ずしも一致しない)

【別紙】 行政検査・抗原キット定期検査・自費検査・無料検査の1週間の検査件数等

(毎週水曜日に公表)

<対象期間：7月4日（月）～7月10日（日）>

■ 行政検査（抗原キット定期検査を除く）

対象期間に公表した行政検査件数	対象期間の新規陽性者数	陽性率
112,877 件	29,991 名	26.6 %

■ 行政検査（抗原キット定期検査）

高齢者施設等（入所系・居住系）の従事者等に対する抗原キット定期検査で実施された対象期間中の検査件数

抗原キット定期検査件数	(参考値) 陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
136,654 件	95 名	0.07 %

■ 自費検査

自費検査提供機関（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した対象期間中の検査件数

自費検査件数	(参考値) 陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
4,609 件	201 名	4.4 %

■ 無料検査

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された対象期間中の検査件数

	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
VTP等 ^{※2}	4,228 件	150 名	3.5 %
一般検査 ^{※3}	45,301 件	2,040 名	4.5 %
合計	49,529 件	2,190 名	4.4 %

※1 陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としています。
(陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査のいずれで陽性となったかは区別ができません。)

※2 ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業

※3 感染拡大傾向時の一般検査事業

【別紙】大阪府内におけるオミクロン株の亜系統の検出について

(毎週水曜日に公表)

○ゲノム解析結果

系統名	結果判明日			累計
	6/20~26	6/27~7/3	7/4~7/10	
BA.2.12.1系統	1	8	7	17
BA.4系統	0	1	4	5
BA.5系統	1	15	18	36
BA.1系統とBA.2系統の組換え体	2	1	3	10

○変異株スクリーニング検査結果 (BA.4系統又はBA.5系統疑い)

系統名	結果判明日		
	6/20~26	6/27~7/3	7/4~7/10
BA.4系統又はBA.5系統疑い検出数	16	99	219
変異株スクリーニング検査数	185	368	559
BA.4系統又はBA.5系統疑い検出率	約8.6%	約26.9%	約39.2%

<参考>

国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) の変異株について (第18報)」

○BA.2.12.1系統

- ・BA.2系統に比べて、25%程度の感染者増加の優位性が示唆されている。
- ・既存のオミクロン株に比べて、重症度の増大の証拠は見つかっていない。

○BA.4系統及びBA.5系統

- ・既存のオミクロン株に比べて、感染者増加の優位性が指摘されている。
- ・既存のオミクロン株に比べて、重症度の増大の証拠は見つかっていない。

○BA.1系統とBA.2系統の組換え体

- ・既存のオミクロン株に比べて、感染性や重症度等の影響は明らかになっていない。